

公開用シラバス

高校地理歴史科世界史探究（理系）の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
地理 歴史	世界 史	3 年 総合理	選択	84	地理歴史科「世界史探究」帝国書院	

* 理系世界史選択で実施

年間 学習 目標	歴史的な見方・考え方を働かせ、世界の近世から現代史の学習を通して、歴史的課題を考察する。広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる社会の形成者に必要な市民的資質・能力の基礎を培う。 大学受験に必要な知識や思考力、判断力、表現力を養う。
----------------	---

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習 内容	①主権国家体制の成立と交易の拡大（近世～近代西洋） ②諸地域の結合・変容前半（西洋市民革命・産業革命） ③地球世界の課題（戦後現代史）	①諸地域の結合・変容後半（19 世紀の西洋～第二次世界大戦）	
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価 対象・ 方法	知識・ 技能	小单元ごとの「小テスト」、宿題テスト等 定期考査（配点の約 50%）	評価 基準	知識・技 能	学期 A+A B C C- 学年 A B C 5 段階 3 段階	総合 評価・ 評定 の 算 出	・観点別評価を基 に、各学期 10 段階 で総合評価 ・各学期評価に基 づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比 率は次の通り 知識等：思考等： 主体的態度 = 4 : 4 : 2
	思考・ 判断・ 表現	定期考査（配点の約 50%） パフォーマンス評価（課題 レポート、話し合いの記 録、発表会）		思考・判 断・表現	学期 A+A B C C- 学年 A B C 5 段階 3 段階		
	主体的 学習態 度	パフォーマンス評価（課題 レポート、発表会の評価、 ノート：内容&中長期的変 容）及び「出欠席」		主体的 学習態 度	学期 A B C 学年 A B C 3 段階 3 段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。